

にほんまつ 市議会だより

第60号

9月定例会

令和2年11月1日発行
(2020年)

発行:二本松市議会

編集:議会だより編集委員会

委員会構成が変わりました

◎委員長 ○副委員長

総務市民常任委員会



安齋政保 菅野 明 佐藤 有
平栗征雄 ◎石井 馨 ○加藤建也 野地久夫

産業建設常任委員会



坂本和広 本多俊昭 鈴木一弘
斎藤広二 ◎小野利美 ○斎藤 徹 堀籠新一

文教福祉常任委員会



小林 均 熊田義春 佐久間好夫
佐藤源市 ◎平 敏子 ○佐藤運喜 平塚與志一

議会運営委員会



佐久間好夫 小林 均 野地久夫 菅野 明
平栗征雄 ◎熊田義春 ○鈴木一弘 平塚與志一

令和元年度決算審査……P.2～3
定例会概要……………P.4～5
一般質問……………P.8～11

決算審査 特別委員会

令和元年度決算を認定しました

9月定例会では、令和元年度各会計決算を審査する決算審査特別委員会を設置し、「市の予算が適正に使われたのか」「効率的に行われているのか」「事業の成果は」など、令和元年度の重点施策を中心に審査しました。審査の結果、全議案「認定すべきもの」として本会議に報告しました。審査の主な内容を紹介します。

ふるさと納税推進事業



金額が大分増えている要因とふるさと納税事業の収支差額は。



平成30年11月から返礼品として、地元産黒毛和牛の切り落としをメニューに入れたところ大変好評であった。また、収支は3,260万円程度の黒字であった。

放射能除染事業



決算額で約20億円と当初予算に対して大きく減額となった理由は。



環境省の中間貯蔵施設への輸送計画が年度途中に発表されるため、その計画に合わせて、市の仮置場から積込場への移送計画を立てることから、毎年、執行残となっている。



戸沢1区（小初沢）の積込場

防災対策



備蓄用品は何食分準備しているのか。また、消費期限が近づいたものはどうしているのか。



アルファ米、クッキー及び保存水を約2万5千食分備蓄しており、人口の約5%が3日間過ごせる量としている。消費期限が近づいたものは、市や地域で行う防災訓練等に活用している。



災害が多いので、備蓄関係等、徹底して対策をすること。

医師確保対策事業



当初予算5,760万円に対して、決算額339万5,000円となった成果はどのように捉えているのか。また、医師を必要人数確保できるのは、いつ頃と考えているのか。



修学資金貸付金で申込みがあり、昨年9月から貸付けを開始した。人数的にはまだまだであるが、将来、二本松に戻って医師として活躍してもらう人材を1人確保できたことは成果として考えている。また、大学から実務研修終了までには10年程必要となるが、その間に現役の医師確保にも努めたい。産科医の再開には、ある程度の人数が揃わなければ難しいので、期間がかかることについてはやむを得ないと考えている。

大山忠作美術館・歴史資料館・ 智恵子記念館管理運営経費

問 年々来場者は減少していると思われるが、
施設管理の予算面で問題はないのか。

答 来場者は減少傾向にあり、歴史資料館は前
年度比で約1,800人の減、智恵子記念館は
約2,800人の減となったが、大山忠作美術館は企
画展等を開催したことから増となった。館を運営
する側としても、もっと毎年多くの方に来ていた
だけのような方向性を考えていかなければならな
い。



智恵子の生家・智恵子記念館

令和元年度各会計の決算状況

一般会計及び特別会計

(単位：円)

会計別		歳入総額	歳出総額
一般会計		33,458,765,669	31,090,316,131
特別 会計	国民健康事業勘定	5,338,344,990	5,238,295,682
	保険直営診療施設勘定	99,334,710	98,592,779
	後期高齢者医療	632,985,025	630,410,584
	介護保険	6,255,332,398	5,933,126,262
	土地取得	19,308,618	19,308,618
	公設地方卸売市場	10,340,328	5,437,657
	佐勢ノ宮住宅団地造成事業	594,200	594,200
	岩代簡易水道事業	161,027,715	142,255,008
	東和簡易水道事業	291,799,787	278,700,375
	安達下水道事業	241,498,656	234,733,677
	岩代下水道事業	79,454,059	71,620,099
	茂原財産区	4,910,262	4,480,007
	田沢財産区	274,822	205,360
	石平財産区	2,343,542	2,223,774
針道財産区	269,558	168,260	
合計	46,596,584,339	43,750,468,473	

企業会計

(単位：円)

工業団地造成事業	収入	支出
収益的収支	0	-
資本的収支	429,777,315	429,884,670
宅地造成事業	収入	支出
収益的収支	90	-
資本的収支	-	-
水道事業	収入	支出
収益的収支	1,086,849,256	869,392,861
資本的収支	337,491,884	704,237,624
下水道事業	収入	支出
収益的収支	627,434,788	626,257,113
資本的収支	31,693,664	309,862,146

有害鳥獣対策事業

問 狩猟免許等取得支援事業補助の人数と実施隊での活動は。また、高齢化や隊員数など課題に取り組むべき内容は。

答 4名がくくり罟等の免許を取得して
実施隊に加わり、捕獲活動や見回り
を行っている。隊員の年齢も高齢化している
ことから、若い方の加入が図られるよう
補助体制を取りながら、引き続き働きかけ
ていきたい。

農業機械保守点検補助

意見 補助率が10分の2だが、実際には
自己負担が高額となるため、事業
を利用せず、自身でメンテナンスをしてい
る方が多い状況である。補助率等を見直し
拡充すべきである。

二本松城跡整備事業

問 当初予算と比較して決算額が約2
億円の減となったが、当初計画の
とおり工事等は施行されたのか。予算
書と成果説明書の項目も一致しない。

答 (仮称) 二本松城文化観光施設の事
業の一部は令和2年度へ繰越しを行
っているため、決算額は、繰越額を除いた
金額となっている。また、決算の中には過
年度繰越金の項目が含まれている。



(仮称) 二本松城文化観光施設建設中の様子

市長提出議案は32議案

令和元年度各会計決算の認定 二本松市学童保育所条例の一部を改正する条例制定などを可決

令和2年9月定例会では市長提出議案32件を審議し、全議案を原案どおり認定・可決しました。

令和元年度各会計決算は、決算審査特別委員会において延べ6日間にわたる審査を行った後、本会議で全ての会計決算19議案を認定しました。

学童保育所条例については、原瀬学童保育所を開設するため、所要の改正を行いました。委員会審査の中で「現在、原瀬小学校在籍児童で学童保育を利用している児童が16名おり、30人定員の学童保育所を開設するとのことだが、この場合先生は何名配置になるのか。」との質疑に対し、「2名の職員を配置する予定である。」との説明がありました。このほか、市税条例や国民健康保険税条例などの一部改正についても審議し、全会一致で可決しました。

議案第103号 令和2年度二本松市一般会計補正予算

前年度繰越金確定による健全財政運営を図るための措置 や新型コロナウイルス感染症対策に係る経費など一般会 計補正予算案を可決

決算剰余金を受けての財政調整基金、減債基金及び地域振興整備基金への積立金の増13億円、新型コロナウイルス感染症対策として各施設内手洗いの自動水栓化を図るための修繕費の増などを盛り込んだ補正予算を全会一致で可決しました。

補正予算の主なもの

- 原瀬学童保育所開設及び新型コロナウイルス感染症対策に伴う学童保育事業費 1,343万円
- 屋内遊び場内手洗いの自動水栓化を図るための修繕費 399万円
- 市内限定旅行クーポンを追加発行する観光振興事業費 3,600万円
- 社会教育・体育施設内手洗いの自動水栓化を図るための修繕費 1,168万円



手洗い自動水栓化を図る屋内遊び場

人権擁護委員候補者の推薦

渡邊 利昭さん(十神・再任) 武藤 利一さん(西新殿・再任)

○市長提出議案とその審議結果

議案番号	件名	結果
第76号	令和元年度二本松市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第77号	令和元年度二本松市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第78号	令和元年度二本松市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第79号	令和元年度二本松市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第80号	令和元年度二本松市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第81号	令和元年度二本松市公設地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第82号	令和元年度二本松市佐勢ノ宮住宅団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第83号	令和元年度二本松市岩代簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第84号	令和元年度二本松市東和簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第85号	令和元年度二本松市安達下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第86号	令和元年度二本松市岩代下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第87号	令和元年度二本松市茂原財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第88号	令和元年度二本松市田沢財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第89号	令和元年度二本松市石平財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第90号	令和元年度二本松市針道財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
第91号	令和元年度二本松市工業団地造成事業会計決算の認定について	原案認定
第92号	令和元年度二本松市宅地造成事業会計決算の認定について	原案認定
第93号	令和元年度二本松市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
第94号	令和元年度二本松市下水道事業会計決算の認定について	原案認定
第95号	二本松市税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
第96号	二本松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
第97号	二本松市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
第98号	二本松市債権管理条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
第99号	二本松市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
第100号	二本松市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
第101号	二本松市学童保育所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
第102号	二本松市営住宅設置条例及び二本松市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
第103号	令和2年度二本松市一般会計補正予算	原案可決
第104号	令和2年度二本松市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決
第105号	令和2年度二本松市後期高齢者医療特別会計補正予算	原案可決
第106号	令和2年度二本松市介護保険特別会計補正予算	原案可決
第107号	令和2年度二本松市公設地方卸売市場特別会計補正予算	原案可決

○委員会提出議案とその審議結果

議案番号	件名	結果
第4号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出について	原案可決
第5号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	原案可決

○請願とその審議結果

受理番号	件名	結果
第4号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	採 択

常任委員会の審査報告

総務市民常任委員会

二本松市税条例の一部を改正する条例制定、一般会計補正予算について

○二本松市税条例の一部を改正する条例制定について

問 地方決定型地方税制特例措置において、先端設備等に該当する一定の家屋及び構築物の要件は。

答 家屋については、300万円以上の先端設備等に併せて整備した事業用のものが対象となる。構築物については、旧モデルと比較して生産性が年平均で1%以上向上するものが対象となる。

○令和2年度二本松市一般会計補正予算

問 新型コロナウイルス感染症対策として折りたたみ式簡易ベッドを購入することだが、どこで保管し利用するのか。

答 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して260台購入し、指定避難所となる公民館や住民センター等にあらかじめ配備することにより、避難所として開設する際にスムーズに利用できるようにしたい。

意見 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を有効に活用し、新型コロナウイルス感染症への対応で疲弊している市民の負託に応えるべきである。

意見 交通対策事業について、タクシー運賃助成の申請者や利用者が多い場合には、補正予算を組んで対応するべきである。



机上審査の様子

産業建設常任委員会

一般会計補正予算について

問 観光誘客支援事業の宿泊クーポンについては、インターネット上での取り扱いのみだが、インターネットを使用できない方等がこの事業を利用できるような方策は検討しないのか。

答 クーポンの利用を直接申し込める方法やインターネットの操作を支援する方法等、関係機関と協議のうえ検討していきたい。

問 観光誘客支援事業について、市内の旅行業者を加えて実施することはできないのか。

答 大手旅行サイトの活用を想定しているため、現時点で計画している取り扱いに含めることは難しい。

問 今回の補正予算での道路修繕予定箇所は何か所か。

答 二本松地域22か所、安達地域5か所、岩代地域16か所、東和地域14か所で、合計57か所である。

討議 観光誘客支援事業については、より効果的に事業が実施できるよう、市内の旅行業者が取り扱えるような実施方法を検討すべきである。

討議 道路等維持管理経費について、安全・安心のため、予算の確保と拡充をより一層図っていくべきである。



机上審査の様子

9月3日に付託された各議案は、9月7日及び8日に各常任委員会で詳細な審査が行われ、最終日17日の本会議で、各常任委員長から審査の経過と結果が報告されました。各常任委員長から報告された審査の主な状況をお知らせします。

文教福祉常任委員会

一般会計補正予算について

問 学童保育事業の新型コロナウイルス感染症対策において、指定管理業務委託料と業務委託料の内容は。

答 指定管理業務委託料は二本松市社会福祉協議会で実施している学童保育分1クラスあたり50万円で10クラス分の500万円、業務委託料は民営の学童保育分で同じく1クラスあたり50万円で3クラス分の150万円である。

問 二本松城跡発掘調査で、三ノ丸広場上段の学術調査において、松田家指図との整合を確認することだが、松田家指図が歴史的価値のあるものだということが確認できれば、三ノ丸御殿の復元に向けて大きな前進になるのか。

答 三ノ丸御殿については、二本松城跡整備基本計画において、建造物の復元についても言及し、復元の方法について具体的にはこれからの問題であ

るが、少なくともこのような建物があったということが検証されれば、復元に大きくつながってくるものと考えている。



机上審査の様子

議案などを専門的、合理的、能率的に審査する常設の常任委員会のほかに、特定事件を審査するために特別委員会を設置することができます。

9月定例会では、令和元年度各会計決算を審査するため決算審査特別委員会を設置しました。

9月9日及び10日に、全体会で机上での総括審査を行った後、分科会に分かれ質疑・討議が行われました。



決算審査特別委員会全体会の様子

一般質問

市の明日を考える!

9月定例会の一般質問は、9月3日及び4日の2日間行われました。今定例会でも、新型コロナウイルス感染症対策として、長時間の三密を避けるため、登壇者を一会派二人以内に制限し質問時間の短縮に努めた結果、合計10人の議員により議論が展開されました。

主な質問については、各議員から寄せられた原稿を原文のまま掲載いたします。



質問者ごとにQRコードを掲載しています。

スマートフォンなどで読みとっていただきますと、録画映像をご覧ください。

[発言順]



小林 均

[令和創生の会]

コロナ禍における避難所運営の在り方

LED電球を活用した高齢者見守りシステム

問 コロナ禍の中では「分散避難」が重要であり、多数の避難所の開設が必要となる。本市の取組みと、避難者受け入れの優先順位の考えは。

答 本年7月、市内7か所の宿泊施設との間で「災害時等における宿泊施設の提供等に関する協定」を締結した。高齢者や基礎疾患のある方、障がい者、妊産婦を対象とし優先順位を検討。

問 避難者への感染対策と、避難所運営の方法は。
答 「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所設置・運営マニュアル」を策定し、避難所にお

ける感染症対策を徹底。これら対策に必要な備蓄品の整備を進めており、簡易ベッドの購入経費を補正予算に計上した。

問 SIMカードが付いたLED電球をトイレに設置するだけの、簡単で、低コストな「高齢者の見守りシステム」導入の考えは。

答 大きな財政負担を伴わないシステムであり、高齢者の見守りには、有効な手段であると考えている。実証実験をした自治体もあり、今後、調査研究を進めていきたい。

市道・林道・橋梁の復旧は

GIGAスクール学習は

問 市道等の通行止め区間と復旧状況は。

答 市道は昨年40路線が通行止めであったが、8月末で27路線が通行止め。林道は岩代3路線・東和3路線の両地域で6路線が通行止めで、入札不調の4件は9月中旬に再入札を予定している。また橋梁流出箇所の状況は、現在実施設計中で年内の発注を考えている。

問 森林再生事業の今後の実施予定は。

答 市は「ふくしま森林再生事業」に計画的に取り組み、財産区や管理を有する公益性の高い森林



佐久間 好夫

[真誠会]

を選定して市内全域で推進していく。また、当事業は令和7年度で見直される。

問 タブレット端末の操作指導及び開始時期は。
答 児童生徒が生き生きと学ぶためには、どのような授業が可能か、また、何ができるか教員に具体的イメージを持たせる研修を行うことが重要。授業でタブレット端末の活用により、児童生徒の活用スキルの高まりも期待している。開始時期は早ければ3月からで、今後、学年の復習や学習のまとめに使用できるよう指導する。



平栗 征雄

[市政刷新会議]

先人館は、持続運営していくのか

二本松城址観光施設をどう運営していくのか

問 安達ヶ原ふるさと村の先人館施設は、今後も先人の資料展示施設として持続運営していくのか市長の見解は。

答 市教育委員会としては、本市を代表する偉人先人の顕著な功績を広く多くの市民の皆さんに知っていただくと共に、それを後世に繋げて顕彰を続けていく事が大切であると考えており、今後も現状のとりの展示を続けていきたいと考えている。

問 ふるさと村も運営は難しかった、市民交流セ

ンターにも作れなかった市の観光業務は、お城山を本丸として長く市民の交流と市民の潤う顧客の増加を期待したい。市長の考えは。

答 年間を通して本市の歴史、文化及び観光等の情報発信と賑わいの創出を図る拠点施設として、現在整備を進めている。本施設の利用価値と満足度を高めていくこと、本市の文化観光の発展に寄与できるよう、今後も関係機関・団体・関係部署等とも連携を図り、事業展開等の計画を立案していきたい。

コロナウイルス感染症による学習の遅れは



安齋 政保

[市政会]

問 小学生、中学生の各学年の授業時数は、どのくらいだったのか。

答 6月末の調査では、各学校ともに主要教科については、数時間から多くて10時間程度、学習進度に遅れは見られるとの報告があった。

問 夏休みが終わった現時点で、どの程度まで遅れを取り戻せたのか。

答 本市においては、授業時数よりも学習内容の管理を重点に行ってきた。1学期終了後に行った、各学校への調査では、他の市町村と比べると遅れを取り戻している状態であり、1学期の学習内容は、ほぼ定着することができたとの報告を受けた。これは臨時休業中の家庭学習シートにより家庭学習を進め、臨時休業明けには、日課表を工夫して補充学習を確保したこと。一人一人に対応した個別指導、授業においても学習内容の精選と重点化を図り、基礎基本の定着を図るなど各学校で対応したことによる。指導主事を派遣する学校訪問等により、学校の実情に合った指導助言に努める。



本多 俊昭

[令和創生の会]

新型コロナウイルス感染症による本市の影響は

建設予定の人工芝サッカー場

問 新型コロナウイルス感染症による本市の財政状況の見通しは、これまで以上に厳しいものと予測される。このような状況を踏まえ、財政収支を厳密に精査し予算の組み換えと市全体の事業の見直しの考え方は。

答 令和元年度決算を受け、繰越金等一般財源が確保されたことで、現時点で感染症対策経費に係る財源を確保するための予算の組み換えや事業の見直しを行うまでには至っていない。今後、感染症対策に要する経費が、国の交付金の限度

額を超えた場合、予備費や財政調整基金等の活用で対応する考えである。

問 予算規模も約10億円と膨大であり過疎債を活用した予算措置であることから、事業費の詳細と将来のランニングコストについて伺う。

答 杉内多目的広場に人工芝の公認サッカーコート2面を整備する。7月に基本設計が完了し今後、実施設計を進める中で詳細な経費を積算するので、現時点では事業費の詳細、将来のランニングコストについては示すことが出来ない。

小人数学級が求められているが見解は

日山周辺の風力発電計画は承知しているか



菅野 明

[日本共産党二本松市議団]

問 全国知事会や全国小学校長会などが「少人数編成を可能とする教員の確保」等を国に要請、実現に大きなチャンスが広がっている。子どもたちの実状に応じた行き届いた教育を行うため、小人数学級が求められる。実現には教職員を増員すべきだが伺う。

答 子どもたちに十分な学習の機会を確保するうえで重要な施策である。学校での新型コロナウイルス感染症防止策をめぐり、児童・生徒たちが感染防止のため社会的距離を確保することが困

難なため、クラスを少人数化した場合、教員確保が喫緊の課題である。全国都市教育長協議会及び福島県都市教育長協議会などは同様の主旨で国と県教育委員会に要望した。

問 日山周辺6市町村のエリアに（仮称）阿武隈北部風力発電事業計画の話がある。出力3,000～5,000kwの風車が最大95基という規模である。市はこの計画を承知しているか。

答 先月20日、事業計画者が市役所に来庁し、事業概要について説明を受けた。



斎藤 徹

[市政刷新会議]

本市の教育は

固定資産税の減免及び算定基準は

問 いじめは増加傾向にあるのか伺う。

答 小学校では、平成29年度が3件、30年度が5件、令和元年度が158件である。中学校は、平成29年度が7件、30年度が11件、令和元年度が26件と推移しており増加傾向にある。いじめ防止基本方針を策定し、早期に認知し、解決するよう努めている。

問 新型コロナウイルスの影響で売上げが減少した事業所に対して、市独自の減免ができないか伺う。

答 複数の自治体に事業所を有している場合、他自治体との均衡が保たれないことなどから、考えていないところである。

問 本市の固定資産税の税率が、多くの自治体が1.4%を採用するなか、1.45%になった経緯を伺う。

答 旧二本松市において、都市計画税の導入を検討した際に、税率が0.3%と高額になるため、導入を見送り、固定資産税の税率を1.45%としたものである。

上水道未普及地域における計画は

台風19号による災害復旧状況は



小野 利美

[市政会]

問 第7次計画の策定概要は。

答 井戸水の安全性の問題がある地区や、生活用水確保に困窮している地区などに、早期に水道水を供給するため、新たな計画を策定し、事業認可を受けた後、事業実施する方針で検討を進めている。拡張エリアについては、井戸水の水質の安全性に問題のある下川崎地区や、生活用水確保に困窮している石井、大平地区などを中心に、また隣接する地区などを検討している。

問 公共災害（市道）の件数と進捗状況は。

答 36路線44か所が被災しており、8月末までに1路線3か所で工事完了、工事に着手したものが33路線39か所である。

問 市道浅川・鈴石神社線掘越地内の土砂崩れ箇所

答 の進捗状況と今後の計画は。
問 7月末までに地すべりの動きが止まり、復旧工法等について国との事前協議が整ったことから、今後は第2次査定に地すべり災として国の査定を受け、事業費の決定後実施設計を行い、年内中の工事発注を考えている。



坂本 和広

[真誠会]

次期二本松市総合計画は

再生可能エネルギー事業の進捗と今後は

問 2030年目標人口51,500人(目標出生率2.11人)と設定されている具体的条件は。

答 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局による希望出生率の計算に準拠して算出しており、県民の希望がかなった場合の出生率として次期総合計画での各種施策を着実に進めることにより達成可能と考えている。

問 少ない予算でより効果的に生活環境の維持に努める方策は。

答 次期総合計画では「みんなで創る持続可能なま

ち」を掲げ、具体的には民間事業者との連携強化・市民との協働のまちづくりを進め、更には成果重視型の行政経営を行い、観光や医療では近隣自治体との連携を推進し生活関連サービスの維持向上を図りたい。

問 公共施設の電気代kwh単価と年間電気代は。

答 令和元年度は平均単価17.81円/kwhで2億6,616万7,668円となった。

問 今後の再生可能エネルギー事業普及の見解は。

答 今までの知見を活かし普及促進に取り組みたい。

新型コロナウイルス対策



齋藤 広二

[日本共産党二本松市議団]

問 PCR検査の抜本的拡大は、諸外国で成果が実証され、感染者で無症状者を発見するため有効であり、費用も全額国が負担すべき。

答 本市で県内初のクラスターが発生した際、県に対し、事業所に勤務している職員全員のPCR検査を要請した。市内の事業所等で感染が発生した際、大規模な検査を迅速に実施し無症状者を含めた陽性者を早期に発見し、施設に隔離・保護することが感染防止につながることから、検査体制拡充は重要。費用負担では、濃厚接触

者等として判断された「行政検査」は無料であるが、「社会的検査」は有料。全額国庫負担は国で議論すべき。

問 国の交付金と事業の中止等で削減された予算をコロナ対策に充てる方針は。

答 国の「コロナ対応臨時交付金」は9億8,500万円。現在までに8億3,712万円を予算化し残額は1億4,876万円。事業中止等で削減された予算は5,282万円。交付金の追加交付と不足する場合、予備費及び財政調整基金で対応する。

コロナウイルス感染症対策

議場では、引き続き全員がマスクを着用するとともに、傍聴される方には検温、手指消毒や座席の間隔を置いての着席等をご協力いただいております。



議場入口で検温実施



傍聴される方へのお願い

- ◆ 消毒液で手指の消毒をお願いします。
- ◆ マスクの着用をお願いします。
- ◆ 隣同士の距離を十分取ってお座り願います。
- ◆ 発熱などで体調がすぐれない方は、傍聴はご遠慮願います。
- ◆ ご連絡先(氏名・住所・電話番号)を記入願います。

令和2年第6回(7月)・第7回(8月)臨時会

第6回臨時会

7月臨時会は、7月21日に開催されました。提出された議案は、新型コロナウイルス感染症対策経費を措置する補正予算等3件で、審議の結果、全て全会一致で原案承認・可決しました。主な内容は次のとおりです。

◎専決処分の承認を求めることについて（令和2年度一般会計補正予算）

・国の第2次補正予算に伴い、ひとり親世帯に対する臨時特別給付金を速やかに支給するため、給付金の支給に要する経費について専決処分したため、議会へ報告し承認を求めたもの。

◎二本松市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例制定について

・卸売市場法の一部改正等に伴い、所要の改正を行ったもの。

◎令和2年度一般会計補正予算

(歳出)

○総務費

- ・市役所業務に係る在宅勤務、サテライトオフィス、Web会議等の環境整備に要する経費 2,490万円
- ・4月28日以降に生まれた新生児を養育している親に対し10万円を支給する、赤ちゃん特別給付金給付事業費 3,562万円

○農林水産業費

- ・肉用牛繁殖農家及び肥育農家を支援するための畜産生産振興事業費 1,644万円

○商工費

- ・プレミアム付商品券発行事業補助 100万円
- ・市内で利用できる商品券を全市民1人あたり5,000円分発行する
にはんまつ市民生活応援券発行事業費 2億8,328万円
- ・市内観光タクシー及び教育旅行等の費用に対し助成を行う観光立市推進事業費 400万円

○教育費

- ・換気及び熱中症対策として、小中学校に網戸及び冷水器を設置するための感染症対策事業費 4,479万円

第7回臨時会

8月臨時会は、8月5日に開催されました。提出された議案は、財産の取得についての1件で、審議の結果、全会一致で原案可決しました。内容は次のとおりです。

◎財産の取得について

・GIGAスクール整備事業に伴い小中学校学習用タブレット端末を全児童生徒及び教員分購入するもので、議会の議決を求めたもの。7月29日に入札を行い、契約金額2億5,278万円で8月3日に仮契約を締結しました。

請 願 ・ 陳 情 に つ い て

◎「請願」「陳情」ってよく聞きますが、どういうものなの？

▲市民の皆さんの要望を市政に反映させる方法の一つに「請願」や「陳情」があります。市民の皆さんに限らず、どなたでも市政への要望などを請願書や陳情書として議会に提出することができます。

◎「請願」と「陳情」の違いは？

▲議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」と言い、「請願」は委員会で審査され、本会議で採択・不採択を決めます。

本市では、「陳情」は内容によって「請願」と同じ取り扱いにするかなどを議会運営委員会で決定し、「請願」扱いにならなかった「陳情」は陳情書の写しを全議員に配布することとなります。

◎「請願」が採択されたら、どうなるの？

▲採択されたものは、市長にその実現を要望したり、国や県、関係機関に意見書などを提出したりします。

◎提出の方法は？

■提出場所 二本松市役所5階 議会事務局

■受付締切

定例会開会日の概ね5日前の午後5時まで
※3月、6月、9月、12月の定例会で審査されます。また、締切日を過ぎた場合は次回の定例会扱いとなります。

■問合せ先 議会事務局（電話0243-55-5144）

(記載例)

(表紙)	(内容)
請 願 書 (陳情書) ○○○○○に関する請願書	件名 請願の趣旨 理由
紹介議員署名 (または記名押印)	年 月 日 請願者住所 氏名 印 二本松市議会議長 様

◎紹介議員の署名か記名押印が必要です。



7月27日から 安達地方発熱外来事業スタート

- 対象者** 安達地方の住民及び通勤・通学している方（高校生以上）で、発熱等の新型コロナウイルス感染症が疑われる症状を有する方
- 開設場所** 医療法人辰星会 柊記念病院敷地内
- 開設日** 平日の午後1時～午後3時（診療時間）



二本松市専用ダイヤル

080-2813-6087

受付時間(予約) 午前8時30分～午後5時15分

【そのほかの相談窓口】

福島県一般相談コールセンター

0120-567-177

受付時間 平日：午前8時30分～午後9時

土日祝日：午前8時30分～午後5時15分

24時間体制の 帰国者・接触者相談センター

0120-567-747

みんなで徹底しよう

「三ない運動」

政治家は有権者に寄附を **贈らない!**

有権者は政治家に寄附を **求めない!**

政治家から有権者への寄附は **受け取らない!**

寄附には次のものも含まれます。

- ・病気見舞い
- ・町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ
- ・お祭りへの寄附や差し入れ
- ・秘書等が代理で出席する場合の結婚祝
- ・お中元・お歳暮・お年賀
- ・地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ
- ・入学祝・卒業祝
- ・秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典
- ・葬式の花輪・供花
- ・落成式・開店祝の花輪

©政治家（候補者、候補者になろうとする者、現に公職にある者）が選挙区内にある者に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんを問わず禁止されており、罰則の対象となります。

お知らせ

今回の定例会は12月上旬に開会の予定です。本会議の傍聴は、市役所6階の議場・傍聴者入口からご案内しています。傍聴の際は、マスクの着用など新型コロナウイルス感染対策にご協力をお願いします。

市議会だより、または、当市議会に対するご意見ご感想をお寄せください。



市議会だより編集委員会

〒964-8601 二本松市金色403番地1

TEL 55-5144（議会事務局）

FAX 22-6047

E-mail gijichosa@city.nihonmatsu.lg.jp



第4回議会報告会を開催します!

市民の皆さまに議会の活動状況などをお知らせするとともに、幅広く皆さまからご意見やご提言をいただくため、「議会報告会」を開催します。

市民の皆さまのご参加をお待ちしております!

みんなで行ってみっぺ!



新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となる場合があります。

内容

- **議会活動報告** 9月定例会での議案等の審議内容、議会の活動状況など
- **意見交換** 市政全般や議会についての意見交換

日程	対象地域	会場	出席議員(担当班)
11月11日(水) 午後7時から	二本松地域 (二本松・塩沢)	二本松住民センター 3階 第3会議室	◎小野利美 ○佐藤運喜 坂本和広 佐藤有 小林均 佐藤源市 菅野明
11月11日(水) 午後7時から	岩代地域	旭住民センター 2階 大ホール	◎石井馨 ○斎藤徹 本多俊昭 熊田義春 平塚與志一 平栗征雄 安齋政保
11月12日(木) 午後7時から	二本松地域 (岳下・杉田)	岳下住民センター 2階 研修展示室	◎平敏子 ○加藤建也 佐久間好夫 鈴木一弘 野地久夫 斎藤広二 堀籠新一
11月12日(木) 午後7時から	安達地域	上川崎住民センター 1階 多目的ホール	◎石井馨 ○斎藤徹 本多俊昭 熊田義春 平塚與志一 平栗征雄 安齋政保
11月13日(金) 午後7時から	二本松地域 (石井・大平)	石井住民センター 2階 会議室	◎小野利美 ○佐藤運喜 坂本和広 佐藤有 小林均 佐藤源市 菅野明
11月13日(金) 午後7時から	東和地域	東和文化センター 2階 研修室	◎平敏子 ○加藤建也 佐久間好夫 鈴木一弘 野地久夫 斎藤広二 堀籠新一

※議会報告会の時間は、1時間30分程度を予定しています。

(◎: 班長 ○: 副班長)

※お住いの地域以外の会場でも参加できます。

※参加される際はマスク着用、発熱などで体調がすぐれない方はご遠慮願います。

【お問い合わせ先】 二本松市議会事務局 電話55-5144 (直通)



編集委員会
委員長 堀籠新一
副委員長 鈴木一弘
委員 佐久間好夫、佐藤運喜、加藤建也、本多俊昭、安齋政保

編集後記

このたび、市民の皆様へ届いた「市議会だより」は、記念すべき第一号である新二本松市が誕生後の平成十八年一月一日の創刊号から、今回で節目となる第六十号を発行することができました。

本紙は合併前の旧二本松市議会が平成九年八月一日の発行から第三十四号を経て、現在に引き継がれてきました。「市議会だより」は、紙面による議会活動報告であり、今日までご愛読いただきまして誠にありがとうございます。

第六十号より編集委員会も新体制となりました。七名の新メンバーにて市民の皆様が見やすく、分かりやすく、喜ばれる紙面づくりをモットーに、市民と議会を結ぶパイプの役割となるよう頑張っておりますので、引き続きのご愛読とご意見等をお寄せいただきますよう宜しくお願い致します。(堀籠)